

科目名称	老年看護学概論	学年学期	単位数	時間数
		第2学年 前期	2	45
担当教員	永井 さつき	授業に関わる 実務経験	☒ 有 (看護師) ☐ 無	

【1】授業概要

老年期の対象を身体的・社会的・精神的に捉え、「若い」について理解し、「若い」をポジティブに捉える視点を養う。
老年看護の専門性を理解する。

【2】学習目標

1. 老年看護の機能と役割を理解できる。
2. 老年期にある対象の身体的・精神的・社会的特徴を理解できる。
3. 高齢者の健康生活を支える社会システムを理解できる。
4. 高齢者の人権尊重の重要性が理解できる。
5. 老年看護におけるリスクマネジメントが理解できる。

【3】第1看護学科ディプロマ・ポリシーとの関連性

- ☒ 1. 人間を理解し、倫理的な態度で看護を実践する力
- ☒ 2. あらゆる対象に応じた看護を実践する力
- ☐ 3. 地域の特性を看護に生かす力
- ☒ 4. 保健・医療・福祉システムにおける連携・協働できる力
- ☒ 5. 主体的に学び続ける力

【4】授業計画

	内容	主な授業形態
1	若いをイメージする	講義
2	「老年看護学」成立の経緯を理解する 老年看護の役割を理解する	講義
3	加齢と老化を理解する 老年期の発達課題を理解する	講義
4	加齢に伴う身体的側面の変化について理解する	講義
5	加齢に伴う心理的側面の変化について理解する	講義
6	視聴覚教材を用いて「高齢者の心理」について理解する	グループワーク
7	【高齢者疑似体験】老化による身体的変化の疑似体験をし、高齢者の日常生活の不自由さや心理状態を理解する	演習
8		グループワーク
9	加齢に伴う生活の変化を理解する	講義
10	高齢者の健康な生活について理解を深める	グループワーク
11	高齢者を取り巻く社会の変化を理解する	講義
12	高齢社会の特徴と生活への影響を理解する	グループワーク
13	保健医療福祉制度を理解する	講義
14	介護保険制度について理解する	講義
15	制度の効果的な運用に際し、看護職の果たす役割を理解する	
16	高齢者虐待を理解し、虐待防止について考える 身体拘束を理解し、拘束廃止について考える	講義
17		
18		
19	高齢者に起こりやすい医療事故とそのリスク要因について理解する	講義
20	災害に対する高齢者特有のリスクと援助について理解する	演習
21	ファミリーライフサイクルの変化と家族形態について理解する	講義
22	高齢者の健康障害が家族に及ぼす影響を理解し、家族支援の方法を考える	
23	試験・まとめ	

【5】評価方法

1. 筆記試験 (60%)
2. 出席状況・授業への参加度・レポート等 (40%)

【6】教科書

北川公子:系統看護学講座 専門分野 老年看護学 第10版 医学書院 2025 (電子版)
鳥羽研二:系統看護学講座 専門分野 老年看護 病態・疾患論 第6版 医学書院 2025 (電子版)

【7】 参考書

水谷信子他監修:「最新老年看護学 第4版 2022年度版」日本看護協会出版会 2022年
田中マキ子:老年看護学(新クイックマスター)医学芸術社 2006年
宮崎和子監修:看護観察のキーポイントシリーズ高齢者 改訂版 中央法規 2006年

資料は必要に応じ配布

【8】 受講生へのメッセージ

各授業回に示した教科書の該当ページはレジユメを使用し予習復習しておいてください。